JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

未来への心をつなぐパートナー
農をはぐくみ地域をつなぐ

JAふくしま未来
広報誌

# みらいろ
MIRAIRO

2020年 3月号
VOL.49

特集
JAふくしま未来
誕生5周年を迎えて
これまでの歩みと
自己改革の軌跡

JAふくしま未来

今月の表紙

## 伊達地区いちご生産部会の皆さん

伊達地区いちご生産部会の会員数は95人。14.2haに作付けし、JA販売高は約６億円にのぼります。部会ではパッケージセンターの利用拡大を進め、労働力の負担軽減を図り、販売額の向上や生産拡大に力を入れています。私たちが作った「甘みと酸味のバランスがとれたおいしいイチゴ」は地元スーパーやJA農産物直売所で販売されています。ぜひ、食べてくなんしょ！！

Contents


㉒ 旬の生産者　表紙の人
㉔ 特集
JAふくしま未来　誕生５周年を迎えて
これまでの歩みと自己改革の軌跡
㉘ 家族農業者紹介
㉚ みらいろトピックス
㉟ 営農情報
㊵ みらいろーど
㊷ みらいろ作品展
㊹ 元気にすくすく「みらいっ子」
㊺ コラム
㊻ みらいろポイントカード協力店
㊼ 未来を拓く協同組合
㊽ ドローンで見るふくしま未来
お知らせ
㊿ クロスワードパズル
(51) 家庭菜園のススメ
(52) 今旬レシピ

「安全・安心で食べる人が笑顔になれるおいしいイチゴを作りたい」と話す一彦さん

I ♥ 農業
旬の生産者
表紙の人

# 長期出荷で生産安定　持続可能な農業経営を

伊達地区／伊達市保原町

伊達地区いちご生産部会　部会長
三瓶　一彦さん（64歳）
栽培品目：イチゴ（とちおとめ）
栽培面積：25a

伊達市保原町で、イチゴ栽培をしている三瓶一彦さん。東京の農業者大学校卒業後、22歳で就農。現在は伊達地区いちご生産部会の部会長を務め、高い栽培技術で11月から6月中旬までの長期間に渡り高品質のイチゴを収穫。安定出荷を実現しています。

常に前向きでいたい一彦さん、平成30年にＪＡで取り組むＪＧＡＰ団体認証を取得。平成31年にＪＡの農業支援事業を活用し、高設栽培の設備を導入しました。さらに、環境測定機器でハウス内の見える化を図り、イチゴ苗の生育状況をコントロール。温度や湿度、養液の管理を徹底し、収穫作業などの労力の負担軽減や品質向上・反収アップに取り組んでいます。

昨年は台風19号の影響で近くの川が氾濫。大切に育てたイチゴハウスの一部（12ａ）が浸水被害に遭いました。被害に遭ったハウス内のイチゴは開花する前の苗。浸水時間も短く、苗の泥を洗い流し、防除や畝を修復、何とか収穫ができる状態になりました。

一彦さんは、「異常気象や自然災害に負けず、持続可能な農業経営を目指し、消費者においしいイチゴを届けたい」と意気込みを話してくれました。

旬の食材

## イチゴ

愛らしい見た目と栄養価を兼ね備え、そのまま食べられる手軽さで人気の果物。ビタミンCも豊富です。
JA管内で生産されるイチゴは「とちおとめ」が中心で、甘みと酸味のバランスがよく、果実がしっかりしていて果汁も豊富なのが特徴です。

# JAふくしま未来　誕生5年目を迎えて
# これまでの歩みと自己改革の軌跡

JAふくしま未来は「未来への心をつなぐパートナー～農をはぐくみ地域をつなぐ～」をスローガンに、2016年3月に管内4JAが合併し誕生しました。
今年度で誕生5年目を迎えます。ほんの一部ですが、これまでの歩みと自己改革の軌跡を振り返ってみましょう。

## 2016年

- 3月・新たなる創造への挑戦　JA誕生
- 5月・県内最大女性部発足
- 5月・きゅうり連絡協議会設立
  販売体制統一を図る
  （19品目本店部会連絡協議会設立）
- 6月・職員農産物PRチーム始動
- 6月・第1回通常総代会
- 6月・県内初　遺言信託取扱開始
- 7月・あんぽ工房みらい完成
- 7月・ふくしまマルシェ開催
  TPP反対訴える
- 8月・直売所レシートラリー開催
- 8月・オリジナル肥料「みらいろ物語」誕生
- 9月・JA歯科医院もとみや開院
- 9月・農業体験型グリーンツーリズム
  「みらいろアグリ塾」開講
- 10月・国際協同組合サミットへ参加
  「Co-ops for 2030へ宣言」
- 11月・合併記念　直売所生産者大会開催
- 12月・天のつぶ　シンガポール輸出開始

## 2017年

- 1月・常勤役員による認定農業者等
  担い手訪問開始
- 2月・ファミリーマートAコープ湯野店オープン
- 2月・青年部・農業後継者連絡協議会設立
- 3月・みらいろ女子会設立
- 3月・イメージキャラクター
  「みらいろ4兄弟」誕生
- 4月・こらんしょ市二本松店オープン
- 4月・コンビニ連携移動販売車
  ファミマ号営業開始
- 山木屋支店再オープン（震災後）
- 6次化促進　新ブランド
  「未来彩（MIRAIRO）」誕生
- 5月・水稲密植苗栽培の取り組み開始
- 7月・第2回通常総代会
- 7月・コープおいた・エフコープ
  友好協力協定締結
- JGAP認証取得取り組み開始
- 座談会・通常総代会報告号発行
- 11月・管内12市町村と地域見守り活動開始
- 作物別営農技術員「農の達人」講習会開始
- 12月・対話支援機器「コミューン」全国初導入
- 新規就農者相談会開催

## 2018年

- 3月・「みらいろポイントカード」サービス開始
- 4月・大枝支店新築落成式
- 花卉出荷協議会設立
- 白沢支店グランドオープン
- 福島県北・そうま地区
  新規就農支援連絡会設置
- 5月・JGAP認証取得報告会
- 第3回通常総代会
- 6月・子会社農業生産法人「みらいアグリサービス」県内JA初農福連携事業開始
- JGAP認証農産物直売所で販売開始
- 7月・東京農業大学　包括連携協定締結
- 9月～11月　組合員全戸訪問　実施
- 11月・JAグループ福島特別企画
  北陸新幹線の旅行
- 12月・8JA交流みらいサミット開催
- JA地域くらし活動支援事業　実施
- 福島×福岡コラボ
  ゆず×りんご未来彩ジャム発売
- 12月～4月　組合員アンケート調査　実施
- 12月・きゅうり販売高　44億突破
  夏秋きゅうり日本一の産地へ

2018年9月 組合員全戸訪問実施
2018年12月 組合員アンケート実施

農協改革集中推進期間　（2014年6月～2019年5月）5年間

「農の達人」による現地栽培講習

食・農に関心のある女性の
みらいろ女子会設立

常勤役員による認定農業者等　担い手訪問

JA ふくしま未来誕生

コープおおいた・エフコープ
と友好協力協定締結

出荷 DB デザイン統一
オリジナル肥料開発

県内最大女性部発足

職員農産物PR
チーム始動

みらいろ4兄弟誕生

管内 12 市町村と地域見守り活動協定締結

地元企業と開発「未来彩」ジャム販売

青年部・農業後継者
連絡協議会設立

県内初、遺言信託事業開始

農業体験型グリーンツーリズム
みらいろアグリ塾開講

福島大学食農学類学生の研修受入

## 准組合員向け広報誌「みらいろエール」の発行

指導員、TACによる　出向く農業支援体制強化

海外へ県産農産物の輸出拡大

## 地産地消を応援「みらいろポイントカード」サービス開始

ファミリーマートＡコープ松川店オープン

花に触れて心を育てる花育授業

## 2019年度から果樹、蔬菜、水稲 GAP 部会に編成 JGAP 認証取得報告会

花卉出荷協議会設立

## JA 事業への理解促進、准組合員のつどい全地区展開

女性部健康寿命100歳PJウォーキング大会

## 組合員全戸訪問活動 アンケートの実施

自己改革理解促進資材の作成
全役職員でPR

地域くらし活動支援事業を
活用した農業体験

### JAふくしま未来がこれから歩むべき姿

組合員の農とくらしに対するニーズが多様化する中、JA本来の役割を確実に果たし、食と農を守り地域に必要とされる存在であり続けます。地域に密着し、長い歴史の中で組合員の皆さんと構築してきたJAの総合事業だからこそ、協同組合の理念や地域農業を土台に、持続可能な農業やくらしの実現を図ることが出来ます。

我々JAはこれからも、健全かつ安定した経営を維持し、組合員との持続的な発展を目指すためにも、JA自己改革を実践して参ります。

・広報誌でご紹介しきれなかった、これまでの歩みをスライドショーにまとめました。ぜひご覧ください！

みらいろチャンネル　検索

## 2021年3月 准組合員の事業利用規制の最終結論

2019年9月～　全中監査から公認会計士監査へ移行

農協改革集中推進期間（2014年6月～2019年5月）5年間

**2019年**

3月・創造的自己改革へのさらなる挑戦
中期経営計画
「第2期みらいろプラン」とSDGsリンク
・広報誌みらいろ
「SDGsシリーズ」掲載開始
5月・准組合員向け広報誌「みらいろエール」発行
・鳥獣害対策　第1回公開講座開催
・第4回通常総代会
7月・福島大学食農学類　包括連携協定締結
・准組合員のつどい　全地区展開
・空から魅力発信　広報用ドローン導入
9月・青年組織ら　役員と初対談
11月・ファミリーマートAコープ松川店オープン
12月・合併後初　女性部交流大会開催
・県内初　和牛ゲノミック評価導入

### 主な自己改革の成果

**農業生産拡大・営農指導等強化**
・JGAP団体認証3部会、151農場、302.5ha（県内トップ）
・TACらによる新規36法人、新規集落営農2組織の設立支援
・担い手給付育成事業　利用者161人、約6,500万円（平成28年より）
・新規就農者　平成28年76人、平成29年53人、平成30年66人、令和元年60人
・農業振興支援事業　合併後毎年4億円助成
・水稲密苗栽培の新規取り組み（平成29年より）

**販売対策強化**
・販売品販売高　平成28年277億円、平成29年281億円、平成30年286億円
・新規・水稲複数年契約　平成29年502ha、平成30年517ha、令和元年92ha
・輸出拡大への取り組み　令和元年103.3t（合併前比610.5%）
・管内12直売所での販売強化
（県内直売所売上ベスト10に4店舗）

**生産資材コスト削減**
・オリジナル肥料14品目開発（約15%価格引き下げ）
・肥料満車直行サービス実施

（令和元年度農業法人19法人、個人9件）・農薬担い手直送　平成29年582ha／34件、平成30年2,104ha／149件　令和元年度2,140ha／150件）

**地域の活性化（くらし対策・組織基盤強化）**
・みらいろポイントカード会員数　5万8,933人、協力店667店
・学校支援事業　花育　平成28年19校876人、平成29年30校1,290人、平成30年51校2,113人、令和元年71校3,022人
・遺言信託事業　遺言信託20件、遺言書作成支援33件（平成28年より）
・地域くらし活動支援事業延べ52団体に助成

**その他経営全般**
・管内12市町村長との懇談会開催　年2回（平成29年より）
・子会社再編
㈱JAふくしま未来サービス誕生
・女性役員・総代の登用　女性総代158人（1,000人中）、理事9人（52人中）

家族農業者紹介

# 離農農家が増えても荒廃農地は出さない

二本松市　伊藤 金志さん(58)、美智子さん(59)、善子さん(81)

家族農業の10年
国際連合は、2019年から2028年までの10年間を「家族農業の10年」と定めました。

INTRODUCTION

二本松市木藤次郎内で水稲（3ha）、野菜（40a）を栽培する伊藤さん家族。コシヒカリを中心に天のつぶと二本松藩主丹羽様の献上米とされていた、もち米も作っています。野菜は1年を通して旬の野菜を少量多品目で20種類以上栽培。消費者に喜ばれる野菜づくりを心掛け、JAや量販店に毎日出荷しています。

## 作業分担で互いに協力

金志さんは元々、工業系の会社に勤めていましたが、就職してからも休日や仕事終わりに自宅の農作業や地域の保全活動を手伝っていました。現在は、自営業を営みながら、米づくりに励んでいます。

農作業は家族で役割を決めていて、栽培管理は田んぼ担当を金志さん、畑担当は善子さん。美智子さんは、稲刈りの手伝いや畑を耕すなど作業を分担しています。金志さんは「家族で同じ仕事をしていると喧嘩することもあるが、お互いの事が分かる。一年の中で忙しい時が分かっているので協力しながら作業を進められる」と話します。

つぼみ菜を収穫する善子さん

## 荒廃農地を出さない

米づくりで大切にしていることは土づくり。東日本大震災以降、籾殻の処理に困ったことをきっかけに堆肥の代わりに籾殻を入れたり、排水を良くするために自分で溝切りを作るなど独自の土づくりにこだわっています。

伊藤さん家族が住む地域は高齢化が進み、離農する農家が増えています。金志さんの田んぼは元々1haでしたが、友人や近隣の方から頼まれ年々面積が増えています。「荒廃農地になるのが嫌で、見ていて悲しくなる」と金志さん。今後も荒廃農地防止に協力し出来るかぎり対応していきます。

畑を耕す美智子さん

Future

## ～メンテナンスはすべて自分～

幼少期から工業系が好きだった金志さん。付き合いの長い農機具屋さんから部品を供給してもらい、農機具のメンテナンスや修理はすべて自分で行います。時には、製造までやってしまい、作業の効率化と労働力軽減を常に考えています。

昨年購入したキャビン付きトラクター

# みらいろ トピックス

1月下旬から2月中旬にかけての出来事を紹介します。

TOP NEWS

1月28日

## あんぽ柿農家・宍戸さん宅を訪問
## 秋篠宮ご夫妻が被害状況を視察

秋篠宮ご夫妻が、昨年の台風19号で冠水等の甚大な被害のあった伊達市梁川町を訪れ、被害状況について視察されました。同町五十沢であんぽ柿やモモを生産する宍戸里司さん・初子さん夫妻宅を訪問され、「お見舞い申し上げます」と述べられました。

宍戸さんは、秋篠宮さまが総裁を務められる「大日本農会」で功績者として表彰された農家。平成27年度に緑白綬有功章を受章しています。

ご夫妻はあんぽ柿の作業場を見学され、柿やモモの果樹園やキュウリハウスを視察。「あそこから水が入ってきたのですか」などと尋ねられました。

宍戸さんは「東日本大震災から立ち直りかけていたが、台風でブレーキがかかった。そんな中、ご夫妻に来ていただき、本当に励みになった」と話しました。

▲被災地を視察される秋篠宮ご夫妻

▲当時の状況を説明する宍戸さん㊧

TOP NEWS

1月22~27日

## JAふくしま未来統一企画旅行
## 沖縄ハイ祭の旅 満足の4日間

4地区合同企画として「沖縄離島&本島5島めぐり ハイ祭4日間の旅」を開催し、171人が沖縄の歴史・文化・農業を学び楽しむ4日間を過ごしました。

火災で焼失した首里城跡の見学や、名産の黒糖工場見学、また沖縄本島での「ハイ祭」は農協観光統一イベントで、全国からの沖縄旅行参加者らが一同に会し豪華な郷土料理と琉球舞踊、三線島唄ライブなどを満喫。フィナーレには、参加者全員で演奏に合わせ歌って踊って一体感ある楽しい時間を過ごしました。

24日には石垣島でパーティーを開催し、JAおきなわ女性部による郷土芸能披露や、カラオケ交流会などで大いに盛り上がりました。参加者は「素晴らしい景色と暑さは忘れられない思い出になった」「充実した内容でまた参加したい」と笑顔で話しました。

▲全員で盛り上がった「ハイ祭」

▲水牛車で海を渡りました



2月4日

安倍首相笑顔で試食
## 特産「あんぽ柿」PR

JAは福島県やJA福島五連などと、東京都千代田区の首相官邸を訪れ、安倍晋三首相に特産のあんぽ柿を贈呈しました。東日本大震災や東京電力福島第1原子力発電所事故からの復興のシンボルである、あんぽ柿の品質や安全性をPRしました。

内堀雅雄福島県知事やJA福島五連の菅野孝志会長、JA全農福島の渡部俊男県副本部長、JAの数又清市代表理事専務、あんぽ柿生産部会の佐藤孝一部会長らが訪問。福島県選出国会議員も同席しました。

内堀県知事は「今年も福島で、良い出来のあんぽ柿が仕上がりました」と安部首相にあんぽ柿を手渡しました。試食した安部首相は「ちょうどよい甘さでたいへんおいしい」と笑顔で話しました。

▲安倍首相㊧と対談する内堀県知事㊥と菅野会長㊨

▲安倍首相へあんぽ柿贈呈

1月25日

出会いの場を提供
## 農家や地域の独身男性を応援

伊達地区本部は、農家や地域の独身男性に出会いの場を提供しようと、バスで巡る婚活プチバスツアー「みらいの婚活~ときめきdateパーティー」を開きました。

パーティーには、伊達市や桑折町在住の男性と、JA管内や県内、隣県在住の女性合わせて35人が参加。伊達市月舘町の「つきだて花工房」と伊達郡桑折町の「レガーレこおり・ピザスタ」の2会場をバスで巡り、参加者は冬のハーバリウム作りやピザ作りを体験しながら交流を深めました。

▲野菜ソムリエのJA職員がイチゴのレシピを提供

1月28日

管内市町村長意見交換会
## 市町村と連携強化で農業振興

▲意見を交わす濱田専務

JAは、そうま地区本部で管内市町村長意見交換会を開きました。南相馬市の門馬和夫市長や飯舘村の菅野典雄村長、JA役職員ら18人が出席。農業振興計画を振り返り、今後について意見を交わしました。

JAは11月から管内市町村長との意見交換会を実施。今回は最後となる、そうま地区管内の4市町村と農業振興や台風19号・大雨被害対策について活発な意見交換が行われました。JAの濱田賢次専務は「これからは米に変わる園芸品目が必要だと考えている。指導員などの課題を解決しながら協力して進めていきたい」と話しました。

2月5日
支店協同活動・支店だよりコンクール
## 本宮支店 2冠達成

支店協同活動および支店だよりコンクールの審査会を本店で開きました。最終審査の結果、両部門で本宮支店が最優秀賞に輝き2冠を達成しました。

支店自薦の支店協同活動・支店だよりから1次審査により10点選出。最終審査では支店長らがプレゼンテーションを行いました。支店協同活動では、JA祭りの入場者数が前年比150%。支店だより「J通信きらり」は、JAのすべての部門を均一に掲載している部分、文字の大きさ・読みやすさ、写真の使い方などが評価されました。

▲プレゼンテーションを行う本宮支店

1月26日
直売所などJA施設見学
## 伊達地区初の准組合員の集い開催

伊達地区本部は、准組合員の集いを初めて開きました。同集いは、JA事業を利用している准組合員を対象に、JAの幅広い事業や地域に密着した取り組みを理解してもらおうと開催。同地区管内の准組合員やその家族が参加し、あんぽ柿の施設や農産物直売所を見学しました。

あんぼ工房みらいでは、あんぽ柿の自動移動式台車や自然乾燥循環装置を完備した乾燥室、選別設備、パッケージ設備などを見学。参加者は「身近にありながら、なかなか見る機会のない施設を見学できてよかった」と笑顔で話しました。

▲あんぽ柿施設「あんぽ工房みらい」の見学

2月14日
令和元年度振り返る
## 「農の達人」活動反省会

作物別営農技術員「農の達人」の活動反省会を開き、令和元年度の活動を振り返り今後に向け意見を交わしました。

今年度の農の達人16人は、前年同期対比で約102%の活動を実施。昨年度の反省を含めた指導や、新規就農者向けの講習などを開き、指導の場で活躍を見せました。

反省会の中では、農の達人から「産地育成・形成には人を育てていくことが大事」「JAと協力して、地産地消・消費拡大に取り組んでいきたい」などの意見が述べられました。濱田賢次専務は「農業は技術の伝承。経験や絶え間ない研究を後世に伝えてほしい」と話しました。

▲活動を振り返る農の達人

2月9日
第4回生活文化活動発会
## 各支部が全15演目を披露

そうま地区本部と女性部そうま地区本部は、相馬中村総合研修センターで「第4回生活文化活動発表大会」を開催し、部員やJA役職員ら約240人が参加しました。

各支部から大正琴や踊りなど15演目が披露され、それぞれに練習の成果を発揮しました。ロビーには「つるしびなサークル」メンバーと女性大学「つるしびな教室（初心者向け）」の受講生約40人が丹精を込めて作った作品約100点が並んだほか、女性大学「フラワーアレンジメント教室」、職員会「生け花クラブ」の方々が生けた花などが華やかさを添え、来場者の目を楽しませていました。

▲練習の成果を披露する女性部員



1月28日
伝承料理、レクリエーション体操学ぶ
## 女性部本部リーダー研修会

女性部本部は令和元年度のリーダー研修会を開き、各女性部組織のリーダーらが地域の伝承料理やレクリエーション体操を学びました。

研修会には、女性部やエルダー部会、フレッシュミズ部会のリーダーとなる部長・副部長など約100人が出席。富田キヨ部長は「4地区が集まる貴重な時間。リーダー同士の交流を深めて、来年度に向けて良い発進をしよう」とあいさつしました。

▲伝承料理を作る女性部員ら

▲頭を使うレクリエーション体操

研修会では、部員らによる『家の光』の読み聞かせや、伝承料理教室とレクリエーション講座を行いました。伝承料理教室では、伊達地区の佐久間ツヤ子さんと佐藤京子さんが講師を務め、伝統料理「すいとん」「いか人参」「柿のなます」を実習しました。

レクリエーション講座では、レクリエーション・コーディネーターを講師に招き、指導者向けのレクリエーションに挑戦しました。

2月8日
あだち地域農業振興大会
## 持続可能な農業に向け意思統一

JAと二本松市、本宮市、大玉村で構成するあだち地域農業振興協議会は、大玉村農村環境改善センターで第22回あだち地域農業振興大会を開きました。

生産者やJA役職員ら約160人が参加。大玉村出身の県立安達東高校の生徒による農業研究活動発表やJA全農による講演会などが行われ、魅力ある持続可能な農業の実現に向け意思を統一しました。國分新司安達地区役員代表は「新たな農業の可能性を見つけ発展させなければならない」と呼び掛けました。

▲県立安達東高校の生徒による発表

3月1日
贅沢にJA6次化「セミドライフルーツ」使用
## 「旬楽里」新メニューをお届け

▲ドライフルーツのパウンドケーキ

◀ロールケーキ・アールグレイ×キャラメルクリーム

JAが運営するそば蔵「旬楽里」は、JA6次化商品「セミドライフルーツ」を贅沢に使った新メニュー①「ドライフルーツのパウンドケーキ」と②「ロールケーキ・アールグレイ×キャラメルクリーム」の提供を今月から始めました。お持ち帰り可。渡辺店長は「JAの6次化商品をアピールし、たくさんの人に新メニューのおいしさを届けたい。すべて手作りのため、持ち帰りを希望する場合は事前に連絡してほしい」と話します。

お問い合わせは、
同店TEL:024(554)6751まで。(月曜休)
①1カット 160円　②1カット 550円

## 華やかな和装で女性部勢揃い
## 福島地区三世代交流 きものパーティー

2月18日

女性部福島地区本部は、三世代交流きものパーティーを開き、女性部、エルダー部会、フレッシュミズ部会の三世代約150人が華やかな和装で集い、おいしい食事やコンサートなどを楽しみました。

渡邉浩子部長は「部員増加に向けて、このような元気な女性部活動をみんなで続けていこう」とあいさつ。エルダー部会の大竹カツ子会長の乾杯の発声で祝宴が始まり、橘梁盟さんの45分間の尺八コンサートが会場を盛り上げました。そのほか、ミニゲーム「ズバリ！めかたでドン！」や、抽選会で参加者らは盛り沢山のひとときを過ごしました。

▲大竹会長の乾杯で始まったきものパーティー

## 肉用牛表彰式・研修会
## 優秀畜産農家の功績称える

2月20日

JAは、管内の福島牛の肥育・繁殖農家の合同表彰式・研修会を土湯温泉山水荘で行いました。令和元年度に開催した「枝肉研究会」や「枝肉共励会」などで優秀な成績を収めた生産者に賞状や副賞を贈り、功績を称えました。

表彰式には、生産者やJA役職員、関係者ら約60人が出席。受賞者を代表してJA肉牛枝肉共励会で最優秀賞となった門馬敏典さんが「風評被害払拭に向け、安全・安心を消費者に訴える取り組みを強化していく」と謝辞を述べました。

▲最優秀賞を受賞した皆さん

## 花卉出荷協議会情報交換会
## 目標販売額10億円

2月18日

JAは、福島市のクーラクーリアンテで花卉出荷協議会情報交換会を開きました。協議会役員や生産者、JA役職員、市場関係者ら約200人が出席。販売額10億円に向けた対策等について、市場関係者らと意見を交わしました。

情報交換会では、渡辺国稔会長が「消費者に喜ばれる高品質なものを作っていこう」とあいさつ。JAの担当者がスケールメリットや令和3年度に稼働予定の共選施設などについて説明しました。分科会では「儲けるためにどうしたら良いか」をテーマに、品目ごとに市場関係者と生産者が意見を交わしました。

▲活発な情報交換が行われた分科会

## 伊達市農業の未来を考える
## 福島大学地域活性化フォーラム開催

2月21日

福島大学地域創造支援センター主催のもと、伊達市の基幹産業である農業の未来を考える地域フォーラムが開催され、約180人が参加しました。同大学と伊達市は2019年に相互協力協定を締結していて、今回のフォーラムは締結記念と大学創立70周年を記念しての開催となりました。

食農学類の生源寺眞一学類長の基調講演や、石井秀樹准教授コーディネーターのもと「伊達市農業の未来を考える」をテーマとしたパネルディスカッションを行い、参加者らも一緒になり伊達市の農業について考えました。JAからは数又清市専務がパネリストとして登壇しました。

▲伊達市の農業についてのパネルディスカッション



# 農の達人 Nouno Tatsujin 栽培講座

## [水稲]

伊藤　一男氏(安達)

佐藤　保彦氏(そうま)

### 水稲の育苗管理
### 高品質・良食味の米づくりは健全な苗づくりから

**【育苗の流れ】**

**1 塩水選（購入種子でも塩水選を実施する。）**

①「塩水濃度の目安」で塩水選を実施し、もみの粒揃いを良くする。(充実種子の確保)

**塩水濃度の目安**（水10ﾘｯﾄﾙ当りの量）

| 区　分 | 比　重 | 食塩(99%以上) | 硫安(21%) |
|---|---|---|---|
| うるち | 1.13 | 2.1kg | 2.7kg |
| もち | 1.10 | 1.6kg | 2.0kg |

②塩水選中の種子は、強くかき混ぜず、静かにていねいに扱う。

**2 水洗**

①水洗は数回すすぐ程度とし、薬剤を流さない。

**3 種子消毒、風乾**

①未消毒種子は種子消毒を実施する。
※消毒済種子は、昨年よりモミガードC・DF（もみ枯細菌病対策）に変わりました。

**【使用上の注意事項】**

**水稲の消毒済種子をご購入の皆さま およびモミガードC・DFをお使いの皆さまへ**

**消毒済種子、モミガードC・DFで消毒した種子を浸種する際の注意事項**

**ハト胸催芽機**や**エアレーション付きの水槽**で浸種する場合、**黒色の粘性物質**が発生する場合があります。

**この粘着物質が発生しても、効果の低下や薬害はありません。**

粘着物質が発生して容器などに付着した場合の洗浄の方法については、下記のとおりです。

①熱湯をかけてふき取るか、温かいお湯につける
②市販のエタノールを布に含ませふき取る

また、泡の発生により粘着物質が発生しますので、下記の対応で汚れを軽減できます。

①ハト胸催芽機の場合：シャワー循環を止めて水循環のみにする
②エアレーション付き水槽の場合：エアレーションを弱めに調整し時間を短くする

ご不明な点は、各営農センター・資材センターまでお問い合わせください

※特別栽培等を目的とする購入未消毒種子は、温湯種子消毒又はタフブロック等で処理する。
(地区毎に処理方法を確認)

**4 浸種**

①水量は種子量の２倍以上。
②水温13℃で10日間を目標に積算温度で130℃まで浸種する。日向の温かいところで。
③最初の３日間程度は水を換えず、その後は１～２日おき、後半は毎日水を換える。「水換え」は酸欠を防ぎ、発芽抑制物質を流し出す。
④吸水ムラがないよう１袋４kg程度の小袋にし、袋の位置交換をまめに実施する。水温が高いと吸水ムラ、発芽ムラにつながり、苗揃いが悪くなる。また、水温10℃未満と低い場合は、十分な吸水が行われないので浸種環境に注意する。

**5 催芽**

①もみ枯細菌病対策のため温度は28℃とし、芽の伸ばし過ぎに注意する。
②ハト胸状態を目標とする。

図1　正しいハト胸催芽

**農の達人からワンポイントアドバイス**

①種もみは脱芒した方が均等に種まきしやすくなる。
②浸種・催芽の適正管理に努める。
・浸種は直射日光を避ける
・温度管理には特に注意を払うこと
③育苗発芽機の使用については芽の伸び過ぎに注意すること。

◎営農部米穀課渡辺誠が監修しました。

# ごんべさんの会

ごんべさんの会の皆さん

## にんじん栽培で耕作放棄地解消

福島市松川町下川崎地区は福島市の南東に位置し、二本松市と接している阿武隈山系の農村地帯です。今回は同地区で畑の耕作放棄地の利活用を図っている「ごんべさんの会」を紹介します。

### 設立経過

下川崎地区では以前より遊休農地や、耕作放棄地の増加に悩んでいました。東日本大震災後、これまで以上に遊休農地が増加する恐れがあると考え、地区内の11ケ所の農振会が検討し「ごんべさんの会」を立ち上げ、遊休農地の再整備、耕作放棄地の再生利用を図りました。

メンバーはそれぞれの地区活性化委員会より代表を選出し13人で、平成23年5月に設立しました。

皆で袋詰め作業

### 運営状況

同会では遊休農地の有効利活用を図るため、稲作と農作業が重複しないニンジンを栽培することにしました。

令和元年の栽培は面積45ａ、3月下旬に堆肥用エン麦の種まき、5月下旬にエン麦の伏せこみと、鶏糞と化学肥料散布。7月中旬から8月上旬にかけてニンジンの種まき。その後、随時草取りや除草剤散布をします。収穫作業は10月から2月にかけて、天候を見ながら実施しています。収穫後は下川崎活性化センターの倉庫で選別・袋詰めをして出荷しています。出荷人数は延べ３５０人。出荷先はＪＡ農産物直売所ここら、Ａコープなどで一部は市場へも出荷しています。利益は会員への配当や県外への研修慰安旅行代に充てています。

播種機や、収穫用トラクター等の管理機はそれぞれ個人から借り上げていますが、今年度、ニンジン掘取機のトラクターアタッチメントを会で購入しました。

### 将来展望

同地区では、個人で稲作のほか、イチゴや小菊、キュウリなどを栽培しています。同会の佐藤政義会長は「地区では農業従事者の高齢化に伴い、水田を中心に遊休農地が増加すると考えらる。会としては個人経営もあるので現状維持の規模で行きながら、同じ下川崎地区内にある株式会社の農業法人と共同で耕作地を管理し、遊休農地の未然防止に努めていきたい」と話します。

私達もメンバーです





# 福島市松川町下川崎地区

## 基盤整備事業で中山間地の水田を次世代へつなぎたい

下川崎地区活性化委員会等の皆さん

| 品　目 | 出荷者数 | 販売額 |
|---|---|---|
| 主食用米 | 47 | 1,577万円<br>2,326袋/30kg |
| 果実 | — | 1,388万円 |
| 直売所 | 18 | 1,100万円 |
| きゅうり | 3 | 924万円 |
| 花卉 | 6 | 525万円 |
| その他 | 8 | 479万円 |
| **合　計** | — | **5,993万円** |

※飼料用米 635袋/30kg

### 地区活性化委員会・総代・農振会

地区活性化委員会は福島地区の旧支店の支店運営委員会を引き継いだ組織で、総代・農振会会長・生産組織役員・女性部役員・年金友の会代表者・後継者組織代表者で構成されます。旧支店単位のまとまりの地域が多く、今後、役割・重要性は増すものと思われます。

今年も、事業座談会・通常総代会で実りある話し合いを期待します。組合員の声を伝える総代としては、当地区の「ごんべさんの会」のような組織がどの地区でも活動してほしいです。

農振会は、会員農家の農地情報を共有し、農地の草刈り等で地域を守る役割を今後も果たしていきたいです。

### 生産組織

水稲は、中山間地の水田の維持が生産維持の鍵。福島市と基盤整備事業に向けた調査段階です。1枚当たりの区画を大きくして、効率的な水稲系経営、その後の組織化と次世代につなげる責任を感じています。

そさいは、きゅうりを主に栽培。きゅうり栽培を見直す時、1日1回の収穫、消毒作業の少ないにがうりを検討願います。

果樹は、いちご・もも・りんご生産者を一人二人でも増やすことが夢です。

直売所は出荷金額アップが所得アップと捉えて進みたいです。

営農指導員にはよりプロを目指していただき、可能な限り同じ地区（営農センター）で指導してほしいです。

### 女性部・地区活性化

女性部下川崎支部は部員は33人です。ストレッチ体操を楽しんでいます。体にいいこと、健康にいいことを楽しく仲間と過ごすことがかけがえのない時間です。また、家の光大会出品用の手芸教室も楽しみです。

「女性は家庭の太陽」。部員を問わず、地域の女性がいつまでも太陽のように家族・地域を明るくできる人生を送っていただきたいです。

下川崎小学校は全校児童70人。まだ、仲間に囲まれる教育環境です。ずっと続いてほしいです。

### 鳥獣対策・農地保全

ほとんどの農家で鳥獣害被害が発生しており、くくり罠資格を取得し被害防止に取り組み中。

農地保全は下記組織を中心に万全を期しています。

| 多面的機能支払<br>交付金活動組織 | 中山間地域等<br>直接支払集落 |
|---|---|
| 下川崎農地・水・環境保全隊（金谷川・松川・水原地区でも全域をカバーする活動実践中） | （下川崎）坂ノ下集落・鍛冶屋集落<br>（沼　袋）久木集落・椚林集落<br>越田集落・楢木内集落 |

### ㊎ 下川崎地区が地域農業振興計画で取り組む事

①栽培者（上表）の維持・拡大　②水田の基盤整備事業　③遊休農地・放任園の解消
④水田作業委託団体もしくは組織の編成　⑤園芸奨励品目の推進　※多くの方の意見を聞いてまいります。

**お詫びと訂正**　広報誌「みらいろ」2月号に下記の誤りがございました。深くお詫び申し上げ、下記の通り訂正いたします。

19ページ　地域を支える組織活動
誤　三瓶武詮アスパラ専門部会長
→ 正　三澤武詮アスパラ専門部会長

誤　三澤善治白沢ギンナン生産組合会計
→ 正　三瓶善治白沢ギンナン生産組合会計

21ページ　理事長に聞く
誤　南相馬　渡辺定幸　理事長
→ 正　南相馬　渡部定幸　理事長

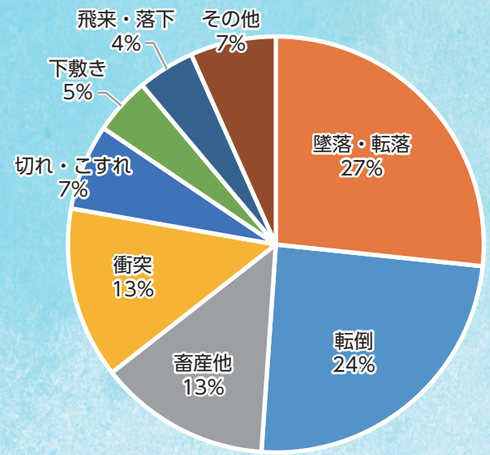
# 特集　STOP! 農作業事故

## なぜ減らないのか、どのような事故が発生しているのかを深堀りしてみましょう。

平成28年ＪＡの合併により、管内全域で労災保険に加入することができるようになりました。
労災保険加入者の事故報告に基づいて作成してます。

### ふくしま未来農業協同組合労働保険事務組合　労災事故発生状況

#### 労災事故の原因




（平成28年4月～令和2年1月末）

| 労災事故原因 | 件数 |
|---|---|
| 墜落・転落 | 12 |
| 転倒 | 11 |
| 畜産他 | 6 |
| 衝突 | 6 |
| 切れ・こすれ | 3 |
| 下敷き | 2 |
| 飛来・落下 | 2 |
| その他 | 3 |
| 合計 | 45 |

**墜落・転落事故について**

果樹栽培管理作業中にバランスをくずして脚立から転落してしまうケースが多く発生しました。
対策 ①脚立をまたいだ状態で作業をしない　②傾斜のあるほ場では設置角度に注意する
③昇降は慎重に行う　④天板に乗らない

#### 労災事故（一部抜粋）

| 被災者 | 事業主（特定農作業従事者） |
|---|---|
| 災害の種類 | 業務災害 |
| 傷病名 | 背骨・肋骨圧迫骨折 |
| 災害発生状況 | 桃の摘蕾作業中、別の枝作業に移る時バランスを崩し脚立から落下 |
| 請求内容 | 療養補償給付<br>休業補償給付 |
| 休業日数 | 91日 |

| 被災者 | 労働者 |
|---|---|
| 災害の種類 | 業務災害 |
| 傷病名 | 左足骨折 |
| 災害発生状況 | りんごの摘果作業中、脚立から転落し左足を負傷 |
| 請求内容 | 療養補償給付<br>休業補償給付 |
| 休業日数 | 125日 |

| 被災者 | 事業主（特定農作業従事者） |
|---|---|
| 災害の種類 | 業務災害 |
| 傷病名 | 肘関節捻挫・右前腕部挫傷 |
| 災害発生状況 | 牛舎において牛舎のドアを取り付け作業中、右腕肘を痛めた。 |
| 請求内容 | 療養補償給付 |
| 休業日数 | なし |

| 被災者 | 事業主（中小事業主等） |
|---|---|
| 災害の種類 | 業務災害 |
| 傷病名 | 左膝　捻挫 |
| 災害発生状況 | 桃の反射シートを片付けている時、地面の窪みに足をとられ転倒 |
| 請求内容 | 療養補償給付 |
| 休業日数 | なし |

| 被災者 | 労働者 |
|---|---|
| 災害の種類 | 業務災害 |
| 傷病名 | 両膝骨折 |
| 災害発生状況 | 小菊の出荷調整作業中、両手で小菊を抱えた状態でつまずき膝を地面に強打し受傷 |
| 請求内容 | 療養補償給付<br>休業補償給付 |
| 休業日数 | 66日 |

## JAの農業振興支援事業を活用

**農業所得アップ優良事例**

JAでは、4億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。
事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

**優良事例**

伊達地区　きゅうり生産者
栽培品目・面積　きゅうり35a、にら30a、モモ14a

取り組み前対比（%）合計数量：165%　合計金額：131%

| 項目 | パイプハウス3棟新設 |
|---|---|
| 活用した支援事業 | 平成30年度JAふくしま未来伊達地区農業振興支援事業（パイプハウス新設） |
| 事業活用前の課題 | 雨除け栽培と露地栽培に取り組んでいるが露地栽培は年により天候に左右され、他産地の状況・市場価格等で実績が大きく変動することが課題であった。 |
| 取り組んだ方策 | 露地の栽培面積を20aから10aへ減反し、施設化を図り雨除け栽培面積を15aから25aへ増反した。 |
| 平成30年実績　販売数量（取り組み前） | 【雨除け】数量：11,272Kg　金額：　5,155,446円　【露地】数量：12,933Kg　金額：6,069,634円<br>【合　計】数量：24,205Kg　金額：11,225,080円 |
| 平成31年実績　販売数量（取り組み後） | 【雨除け】数量：32,540Kg　金額：11,982,030円　【露地】数量：　7,383Kg　金額：2,738,576円<br>【合　計】数量：39,923Kg　金額：14,720,606円 |
| 取り組み後の成果 | 天候による影響が減り、安定した栽培・出荷が可能となった。 |
| 農家コメント | 事業を利用して施設化を進めた結果、出荷量が増加して経営が安定した。 |
| 担当営農指導員のコメント | 機械共選との併用で箱詰め作業が無くなり、栽培管理に専念することができ、結果的に生産者の労力軽減が図れたことが一番のメリットとなった。 |



## せり情報

■ＪＡふくしま未来実績（開催日　2月5日・6日）　単位：円（税込）

| 性 | 入場 | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 平均日令 | 前月価格 | 前月比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 雌 | 64 | 63 | 688,722 | 1,006,500 | 238,700 | 280 | 2,463 | 288 | 696,168 | -7,446 |
| 去 | 65 | 65 | 800,817 | 1,159,400 | 546,700 | 308 | 2,598 | 276 | 790,569 | 10,248 |
| 計 | 129 | 128 | 745,645 | 1,159,400 | 238,700 | 294 | 2,535 | 282 | 745,758 | -113 |

■福島県家畜市場（開催日　2月5日・6日）　単位：円（税込）

| 性 | 入場 | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 平均日令 | 前月価格 | 前月比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 雌 | 302 | 300 | 722,520 | 1,556,500 | 238,700 | 284 | 2,543 | 285 | 716,304 | 6,216 |
| 去 | 363 | 363 | 805,379 | 1,206,600 | 399,300 | 310 | 2,602 | 278 | 780,223 | 25,156 |
| 計 | 665 | 663 | 767,886 | 1,556,500 | 238,700 | 298 | 2,577 | 281 | 752,084 | 15,802 |

■乳牛せり市場（開催日　2月21日）　単位：円（税込）

| | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 前月価格 | 前月比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＥＴ和　雌 | 4 | 507,925 | 619,300 | 404,800 | 99 | 5,117 | 481,525 | 26,400 |
| ＥＴ和　雄 | 8 | 539,550 | 620,400 | 443,300 | 110 | 4,910 | 563,016 | -23,466 |
| 乳　雄　牛 | 30 | 78,136 | 102,300 | 22,000 | 78 | 1,002 | 96,556 | -18,420 |
| F1雌（スモール） | 40 | 236,308 | 289,300 | 23,100 | 71 | 3,339 | 211,095 | 25,213 |
| F1雄（スモール） | 67 | 243,117 | 310,200 | 66,000 | 73 | 3,315 | 240,605 | 2,512 |

### 和牛せり市場
### 乳牛せり市場

**ワンポイントアドバイス**

**分娩後の母牛の飼養管理について**

誕生子牛下痢予防のため、母牛に対し分娩前1週間、分娩後1週間は濃厚飼料を控え良質乾草（チモシー）等を給与しましょう。

福島地区
岡部・山口地域

おでかけ
# みらいろーど

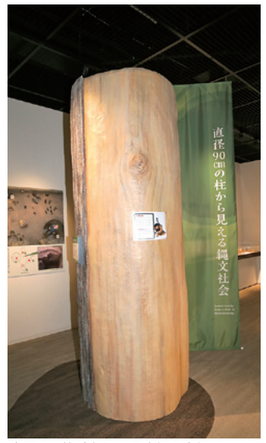
今回は、福島市の東部に位置する岡部・山口地域を散策しました。縄文時代を学べる公園や松尾芭蕉のゆかりの地、オシャレなカフェなどを紹介します。紹介するのは、福島東部支店の中野綾音さんです。

## 1 じょーもぴあ宮畑（宮畑遺跡史跡公園）

縄文時代の遺跡である「国史跡宮畑遺跡」を整備した公園です。縄文時代の四季や暮らしを学べる「体験学習施設」や発掘調査で見つかった本物の土器をそのまま展示している「露出展示棟」などがあります。体験学習施設内の展示室には、遺跡で見つかった土器を中心に国重要文化財などが数多く展示されています。

公園の地下には今でも縄文時代の遺跡が埋まっています。

露出展示棟で展示しているのは「送りの場」




全国でも数が少なく、最大級の直径90cmのクリの柱（復元）

休日は多くの子どもたちが遊んでいます

**施設情報**

住　　所／福島市岡部字宮田78
営業時間／9:00 ～ 17:00
定 休 日／火曜日（祝日の場合は翌平日）
展 示 室／一般200円・高校生以下100円・未就学児無料
T　E　L／024-573-0015

## 2 福島市小鳥の森

地域の自然を守り、自然とふれあう機会を提供する拠点として、昭和58年に福島市が設立しました。日本野鳥の会ふくしまのレンジャーが３人常駐し、里山の管理や環境調査、学校への出前授業などの環境教育活動を行っています。

50種類の野鳥と400種類の植物が生息しています。全長５.５kmの散策コースは３コースに分かれて　おり、自分に合ったコースでバードウォッチングを楽しめます。鳥のさえずりや花が咲き始める春先がおすすめです。

長渡さんおすすめのカワセミ

長渡真弓チーフレンジャー

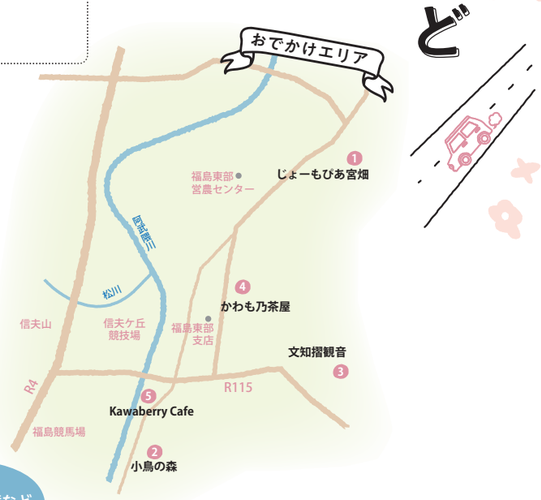
**施設情報**

住　　所／福島市山口字宮脇98
開園時間／8:30 ～ 17:00
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日）
T　E　L／024-531-8411

イベント情報　カタクリ群生地へ行ってみよう！「カタクリガイド」3月28日（土）参加無料

福島県の鳥で、夏鳥のキビタキ

３月下旬に見頃を迎えるカタクリの群生地






## 3 文知摺観音

全域が福島市の文化財に指定され、東北唯一の多宝塔は福島県の重要文化財に指定されています。小倉百人一首の歌枕の地であり、松尾芭蕉や正岡子規などの多くの文人墨客が訪れ、境内には、句碑や歌碑が建てられています。

平成14年には、もちずり美術資料館「傳光閣（でんこうかく）」を開設。美術資料とともに古文書や歴史資料が展示されています。

境内の新緑と秋の紅葉の幾重にも重なるグラデーションはおすすめです。

宝永6年（1709年）建立の観音堂

悲恋を伝える文知摺石

この地を訪れた松尾芭蕉

日本最北端と言われている多宝塔

**施設情報**

住　　所／福島市山口字文字摺70　　拝観時間／9:00 ～ 17:00
傳 光 閣／大人200円・小中学生100円・未就学児無料　T E L／024-535-1471

## 4 Kawaberry　Cafe

白鳥飛来地の阿武隈川の川べりにあるスイーツカフェ。大きくとられた窓からは、阿武隈川や信夫山、吾妻連峰の景色が楽しめます。古い倉庫を改装した店内は、木を基調とした造りで落ち着いた雰囲気です。

毎週水曜日は夜カフェもやっていて、温かい照明と木のぬくもりで心身ともに癒されます。

おすすめメニューは、白鳥飛来地にちなんで作られたスワンシュー。カスタードクリームには地元産の卵をたっぷり使用。添えられたフランボワーズシャーベットの酸味がスワンシューのやさしい甘さを引き立てます。

記念日や誕生日ケーキの予約も可能。事前予約でお好きなキャラクターケーキも作れます。

**店舗情報**

住　　所／福島市岡部字上条60－１
開館時間／10:00 ～ 18:00
（水曜日のみ21:30まで）
定 休 日／無し（臨時休業あり）
T　E　L／024-597-8009

オシャレな青色の外観

店長の八巻かしほさん

人気No.1のスワンシュー（490円）とカフェラテ（400円）

## 5 かわも乃茶屋

オススメのエビ・野菜天ぷらセット（1,350円）

自宅の一角で営業

店内は落ち着いた雰囲気

店主が脱サラし自宅古民家を改装した十割手打ちそばの名店。「本当においしいそばを食べてもらいたい」という思いで始めました。

手打ちした十割そばは、コシが強くしっかりとした歯ごたえで、味と香りが口中に広がります。つゆは３ヶ月寝かしたかえしを使用するなど、そばとつゆにこだわっています。

天ぷらや薬味の野菜はすべて自家栽培です。

**店舗情報**

住　　所／福島市岡部字川面64
営業時間／11:00 ～ 14:00
定 休 日／水曜日
T　E　L／024-533-6004

# 俳句・短歌・川柳

## 俳句

ひな祭り孫が笑顔でケーキ食べ
松坂 義秀さん（南相馬市原町区）

山茶花や歩道に散りて立ち止まる
吉田 昭雄さん（南相馬市原町区）

早春や道の両わき芽吹き待ち
前原 ゆう子さん（南相馬市小高区）

まいおちる桜の花はきれいだな
中野 里桜花さん（相馬市）

おだいじに手渡すカルテ有難う
石幡 洋一さん（桑折町）

初雪や木々の白きに月添えて
遠藤 文子さん（南相馬市鹿島区）

うたた寝の暖房とまり目が覚める
富田 タツ子さん（南相馬市小高区）

保育児の手折りし絵箱に落花生
安藤 直子さん（南相馬市鹿島区）

春寒し三番線に並ぶ列
富田 直子さん（水戸市）

本番です！ここぞパプリカ楽しもう♡
佐々木 精子さん（南相馬市鹿島区）

採梅の風のかおりに立ち止まる
小田 和子さん（明石市）

校庭にぽつり小さき雪だるま
小田 慶喜さん（明石市）

弥生かな畦の青ものあそび摘む
志賀 隆雄さん（南相馬市原町区）

柿すだれ揺れて吾妻嶺みえかくれ
夏山 繁樹さん（福島市）

## 短歌

震災後田んぼとなりし我が家後
白鳥の群餌求めてか
田代 紀代子さん（南相馬市鹿島区）

冬天に田に群れ居る白鳥の
のどかな光景しばし見惚れて
大堀 スサ子さん（新地町）

旧正月もあるコタツ正月どっぷりと
引力に負けてよっこらと立つ
吉田 英子さん（伊達市梁川町）

受話器からひ孫の唄う「ハッピーバースデイ」
七十五歳春寒むの午後
安田 キミ子さん（伊達市霊山町）

春風や紅梅咲いて誕生日
栄しみや土日を待つや孫電話
須賀 深子さん（伊達市保原町）

墓前にて水とビールを供えては
泉下の吾子に届けと礼る
宍戸 マリ子さん（福島市）

空眺む線路のような飛行雲
目で追う程に夢が膨む
渡辺 絹子さん（福島市）

津波にて枯れて切られし松の木も
かしまの浜に苗を残して
清水 義宏さん（相馬市）

こうこうとはぐれ飛びゆく白鳥を
見送る空はどこまでも青
大内 由美子さん（南相馬市鹿島区）

ろう梅や吐く息さむし床の間に
つぼみが2つ咲いては3つ
佐藤 文子さん（伊達市保原町）

古希が過ぎ父母思う一年が
山谷在りて四季夢の様う
佐藤 弘美さん（福島市）

七き息子幾ら呼んでも遠い空
涙でかすむ面影天へ
吉田 ユキさん（二本松市）

凛として風格誇る水牛の
確かな歩み我も学ばん
平田 一さん（南相馬市）

## 川柳

心こめ作る野菜に笑顔あり
阿部 京子さん（福島市）

九十寿すぎマイカーやめて押し車
佐藤 清治さん（南相馬市鹿島区）

雪降らず農作柄が怪訝され
菅井 昭子さん（国見町）

孫の卒業であふれる涙たきのよう
今野 純子さん（新地町）

ひろば出荷野菜畑に堆肥す
清水 里子さん（相馬市）

闘牛かどすんどすんと歩く父
菅野 愛花さん（二本松市）

ひだまりの庭の路地で見るふくじゅ草
浜野 春江さん（新地町）

終活をあれこれ語り桜餅
佐藤 なおこさん（二本松市）

朝の床今日一日を思案する
市山 カツエさん（国見町）

土日には一人旅する楽しみが
菅野 勝元さん（二本松市）

春が来たおれとトラクター動きだす
佐藤 忠良さん（二本松市）

9年目桜咲くころ郷ごころ
平間 勝成さん（南相馬市原町区）

老いてなを厚み増してる診察券
梅村 チヨさん（南相馬市小高区）

ゴーン氏が五輪出るなら高跳びだ
山本 松太郎さん（本宮市）

なせばなるならぬは神社の神楽舞い
太田 三秀さん（南相馬市原町区）

白銀の雪とけ早し冬景色
林 はつ子さん（南相馬市原町区）

日日リハビリ地区絆の縄切れてはと
武山 勇一さん（南相馬市原町区）

検事弁護士悪知恵ゴーンに二本ガーン
引地 茂さん（南相馬市原町区）

孫大ヒラメ釣り後先生釣って結婚や
藤原 和江さん（南相馬市原町区）

山は雪三月も寒い冬の風
太田 美子さん（南相馬市鹿島区）

先生のいじめ遊びにあきれ顔
三浦 良一さん（南相馬市原町区）

霜柱立つて倒れて地がゆるむ
前川 充さん（南相馬市原町区）

春くれば人野山地獄までういういだ
藤原 菊雄さん（南相馬市原町区）

エホバさん私の愚説にうなづき帰る
藤原 實さん（南相馬市原町区）

海水浴波にもまれ立つは女のスカート内
藤原 元気さん（南相馬市原町区）



# みらいろ 作品展

鈴木 栄子さん（伊達市保原町）

加藤 洋子さん（二本松市）

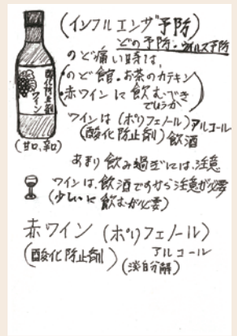
橘 美知子さん（伊達市梁川町）

佐藤 和子さん（伊達市）

鈴木 キミエさん（伊達市梁川町）

鈴木 美江子さん（伊達市梁川町）

岡﨑 イクさん（桑折町）



安藤 春美さん（南相馬市原町区）

曳地 美雪さん（伊達市梁川町）

山田 ひで子さん（伊達市保原町）

清野 八智子さん（伊達市保原町）

清野 カツ子さん（伊達市保原町）

阿部 政子さん（伊達市保原町）

菅野 恵子さん（桑折町）

大槻 純子さん（桑折町）

佐藤 弘美さん（福島市）

## 作品募集中

絵手紙、川柳、俳句、短歌の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。
応募締切は3月23日（月）必着です。

〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来
「みらいろ作品展」係

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください。

佐藤 ヨシさん（二本松市）

今野 廣子さん（南相馬市鹿島区）

佐藤 久子さん（二本松市）

今村 久子さん（伊達市保原町）

武田 みよさん（桑折町）

宍戸 フミさん（桑折町）

# 創造的自己改革実践中!! 24

## ～地域くらし活動支援事業の取り組み～

JA自己改革3本柱の1つ「地域の活性化」の取り組みは、JAと組合員、地域の方々が安心して暮らせる豊かな地域社会を築くことを目的としています。JAは合併初年度に地域活性化に取り組む団体等の活動を支援するため、地域くらし活動支援積立金を創設し、平成30年度より45団体にご活用頂きました。（2月18日現在）

地域農業振興に関する活動はもちろん、食農教育活動や地域文化の維持・継承活動、健康増進活動、高齢者支援活動、地域環境保全活動などを対象としています。これは一般企業や行政では難しい地域・くらしの維持機能を、総合事業の展開を通じて地域と歩んでいるJAが重要な役割を果たしているといえます。この事業は、全国的にも珍しい取り組みとして、日本農業新聞全国版にも紹介されました。令和2年度も3月2日より受付を開始し、引き続き実施します。（詳しくは29ページをご覧下さい。）

県外からの農業体験活動受け入れ

JAがこれらの活動に取り組む皆様を支援することで、地域や世代を超えたつながりを創造するとともに地域力の向上を促し、地域の活性化の一助を担ってまいります。

創造的自己改革へのさらなる挑戦‼　みなさまの評価・応援が私たちの力になります！

# 食農学類だョ！全員集合

皆様の声と僕らの大きな声で広報誌「みらいろ」に今年も一年間コラムを書かせてもらうことにしました。ありがとうございます。食農学類の平修です。

食農学類2020は、新たに10人の教員が着任します。これで総勢38人、全員集合です。食農学類には、食品科学、農業生産、生産環境、農業経営と4つのコースがあります。「安全で体に良い食べ物とはどういう環境でどういう手法で作られるのか、科学的に評価し、それをきちんと市場へ流通させるためにどうすればよいのか」を頭と身体で考えていきます。今年は2期生も入学します。ますます楽しみな食農学類をよろしくお願いします。



# 元気にすくすく みらいっ子

## 福島地区

**茂庭支店**
佐藤 真也さん、愛さんのお子さん
樹（いつき）くん（2歳）

パプリカダンス大好きです。元気に育ってね。

## 安達地区

**岩代支店**
大内 洋一さん、有香さんのお子さん
陽翔（はると）くん（0歳）

つかまり立ちができるようになりました。これからも明るい笑顔ですくすく成長してね。

## そうま地区

**原町総合支店**
菅野 聖矢さん、澪さんのお子さん
玲凪（れな）ちゃん（2歳）
楓（かえで）くん（0歳）
聖棚（せな）くん（3歳）
椿（つばき）くん（0歳）

元気にすくすく育ってね

## 伊達地区

**梁川総合支店**
大橋 京寿さん、美由紀さんのお子さん
楓真（ふうま）くん（2歳）

三輪車だーいすき！毎日元気いっぱい遊ぼうね。

# 終活セミナー開催！

安心

参加特典
●お弁当（お茶付）●エンディングノート ●タオル 贈呈

**会費無料**
**要予約**
**先着30名様**
3/24㈫まで
ご連絡ください

日時 令和2年 3月29日㈰友引
午前9:30▶12:00

会場 JAホールやすらぎ

第1部 福島催事センタースタッフによる身近な物で手軽にできる
簡単ロコモ※体操～日常生活、社会生活を楽しむために～

第2部 講師●安洞院東堂 横山俊邦 様（福島市山口）
この機会に葬儀に関するお悩みを直接きいてみませんか？

お問い合わせ

㈱JAふくしま未来サービス
福島催事センター
〒960-0112 福島市南矢野目字古屋敷53-1
0120-44-2268
TEL 024-555-6226

# 葬を招く協同組合 JAと農業

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）

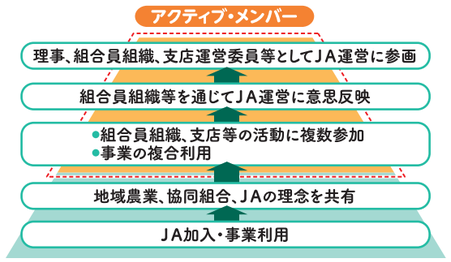
## 「組合員」としての役割発揮

JAは、組合員が一人では解決できない農業やくらしの困りごとを、他の組合員と力を合わせて解決するための組織です。そのためには、組合員同士で意見を出し合い、それをまとめることが必要となります。このような役割を「意思反映」や「運営参画」などと呼んでいます。しかし組合員になって間もない人がこうした役割を果たすのは容易ではありません。

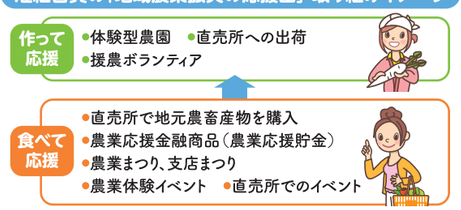
そこでJAでは、組合員に対してまずは地域農業や協同組合、JAへの理解促進をはかり、その上でJA事業の複合利用や、さまざまな活動への参加を呼びかけています。さらに組合員の傾向や特性に合わせて、受け皿となる組合員組織（集落組織、支店運営委員会、年金友の会・共済友の会など）を整備しています。こうした多数の組合員が集まる「場」を通じて組合員の「意思反映」を図るとともに、その代表者による「運営参画」を進めています。

語句解説
【地域農業振興の応援団】（ちいきのうぎょうしんこうのおうえんだん）
JAグループは、准組合員を「地域農業や地域経済の発展を農業者と共に支えるパートナー」と位置付けています。地元産農畜産物の購入などによる「食べて応援」、援農ボランティアなどによる「作って応援」といった活動を促進し、正組合員だけでなく、准組合員も積極的な役割を果たす中での「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指しています。

### 組合員のメンバーシップ強化イメージ




### 准組合員の「地域農業振興の応援団」取り組みイメージ




第28回JA全国大会決議（概要版）をもとに作成

耕そう、大地と地域のみらい。



# みらいろポイントカード協力店で オトクなサービスを受けよう！

みらいろポイントカード協力店紹介

ここではみらいろポイントカードを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介します。

### ㈲升富
福島市

うなぎ、海鮮、ソバ、うどん、法要膳、平日ディスカウントメニュー（200円引）、ミニ丼・そばセット25種類。

住　所 福島市成川字西谷地17-1
営業時間 昼11:00～14:00
夜17:00～20:30
定休日 火曜日
TEL 024-545-4366

サービス内容
フリードリンクサービス
※2名様まで

### 梅津天声園（ウメ ツ テン セイ エン）
福島市

盆栽、園芸。
趣味の園芸のお手伝い。

住　所 福島市町庭坂後生老22
営業時間 8:30～17:00
定休日 不定期
TEL 024-591-4469

サービス内容
10%割引

### 共栄輪店
福島市

自転車、バイクのご用命は当店へ！

住　所 福島市飯野町青木字広表12-5
営業時間 8:00～18:00
定休日 不定期
TEL 024-562-2246

サービス内容
ご利用時ティッシュ
1箱サービス

### ミツバチいたみと眠りのクリニック
伊達市

腰痛・肩こり・頭痛・帯状疱疹などの傷み・不眠や睡眠時間無呼吸症候群でお悩みの方は、当院にご相談ください。

住　所 伊達市宮前29-1
営業時間 9:00～19:00
定休日 日曜日・祝日
TEL 024-572-5328

サービス内容
粗品進呈

### ㈲テラシマスタンプ
伊達市

三文判税込99円から、名刺・封筒・チラシ・伝票等の印刷も承ります。
（見積もりだけでもOK）

住　所 伊達市保原町6丁目1-1
営業時間 8:30～19:00
定休日 日曜日・祝日
TEL 024-576-3825

サービス内容
ゴルゴ13ポケットティッシュ
プレゼント

### 佐藤建築
二本松市

高気密・高断熱のスーパーウォールシステム住宅。

住　所 二本松市箕輪3丁目34
営業時間 8:00～18:00
定休日 日曜日
TEL 0243-23-7083

サービス内容
ご契約時粗品プレゼント

### 菊地サイクル
大玉村

「お客様に安心と満足を」モットーに地元密着型営業をします。

住　所 大玉村大山字大江田中23-8
営業時間 8:00～17:00
定休日 日曜日
TEL 0243-48-2887

サービス内容
取扱自転車（新車）の販売価格より5%割引

### はねや
南相馬市

旬の食材を使ったおいしい料理をご用意してお待ちしています。宴会もできます。

住　所 南相馬市原町区旭町1-4
営業時間 18:00～23:00
定休日 不定期
TEL 0244-26-7584

サービス内容
会計より5%割引

### ㈱文泉社（ブン セン シャ）
相馬市

学用品等も各種お取り寄せ可能です。

住　所 相馬市中村一丁目11-2
営業時間 8:00～18:00
定休日 日曜日・祝日
TEL 0244-35-2345

サービス内容
10%割引（一部商品除く）
※現金でのお支払い時

### ㈲シネハモータース
相馬市

スバルの事ならすべておまかせ。スタッフ一同元気な笑顔でお待ちしております。

住　所 相馬市程田字潜石69-1
営業時間 9:00～18:00
定休日 火曜日
TEL 0244-35-2418

サービス内容
車検時エンジンオイル交換
50%割引

さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。

## 01 ドローンで見るふくしま未来

**伊達地区**（伊達市霊山町）

### イチゴハウス

伊達市霊山町山戸田には田畑が広がり、その中央にイチゴハウスが連なっています。右側には広瀬川が流れています。

ホームページで動画もご覧いただけます。
https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone
JAふくしま未来 ドローン動画集　検索

## 令和2年度　地域くらし活動支援事業

### JAふくしま未来は、地域貢献・活性化に取り組むグループ・団体を応援します！

**支援総額500万**

JAふくしま未来は、組合員・地域住民が「安心して暮らせる・住みよい元気な地域社会」づくりに貢献するため、地域の特色（歴史、自然、文化等）を活かし「地域力」を発揮しながら、地域貢献・地域活性化に取り組むグループ・団体等の活動を応援します！

**01 支援内容**
地域への貢献や活性化に資する活動（くらしの活動、高齢者福祉活動、環境保全活動等）に対して、活動費を1団体上限10万円までを基本としてJAで支援金を交付いたします。

**02 対象グループ・団体**
JAの組合員・地域住民が構成員で地域のイメージアップ、活性化に取り組むグループ・団体を対象とします。

<条　件>
①JAふくしま未来管内に活動拠点を有している。
②JAふくしま未来から助成金を受けている（受ける予定がある）団体でないこと。
③宗教活動または政治活動を行う団体でないこと。
④活動費が国・地方自治体から全額補助で運営している団体でないこと。
⑤反社会的勢力が支配・関与等している団体でないこと。

**03 申請方法**
お近くのJA支店・事業所または地区本部へ申請してください。
事業の詳細については、地区本部の地域支援課またはお近くの支店・事業所へお問い合わせいただくか、JAふくしま未来のホームページ（https://www.ja-f-mirai.or.jp）でご確認ください。

**04 活動期間**
令和2年3月～令和3年1月までに実施する活動が支援の対象となります。

**05 募集期間**
令和2年3月2日（月）～8月31日（月）まで（各地区本部必着）

**06 支援対象となる活動**
- ◆くらしの活動・地域活性化に係る活動
- ◆農業振興に係る活動
- ◆伝統・芸能・文化に係る活動
- ◆健康増進・管理に係る活動
- ◆高齢者福祉・介護・自立支援に係る活動
- ◆環境保全に係る活動

※支援金振込先口座は、JAふくしま未来で開設した口座へ振り込みいたします。
※当支援事業は、人件費また懇親を深める目的の飲食費等は、支援金の対象とはなりません。
※当支援事業から支援を受けたことのある団体は、同一の目的および同一のイベントを対象とする内容の活動では申請できません。
※当支援事業を活用し備品の購入もしくは修繕等のみを目的とする申請は支援金交付の対象とはなりません。

## 休日ローン相談会開催

住宅・マイカー・教育など各種ローンについての相談会を開催しています。お気軽にご相談ください。
日時：3月15日（日）　9:30～15:00
※開催会場は下記の通りです。

| 地区名 | 開催会場 | |
|---|---|---|
| 福島地区 | 福島ローンセンター | 福島南支店 |
| | 信陵支店 | 庭坂支店 |
| | 清水支店 | 野田支店 |
| | 北信支店 | 渡利支店 |
| | 飯坂南支店 | 福島東部支店 |
| | 飯坂東支店 | 松川支店 |
| | 茂庭支店 | 川俣支店 |
| | すぎのめ支店 | 山木屋支店 |
| | 福島西支店 | 飯野支店 |
| 伊達地区 | 伊達ローンセンター | 国見総合支店 |
| | 長岡支店 | 霊山掛田総合支店 |
| | 桑折総合支店 | 梁川総合支店 |
| 安達地区 | 安達ローンセンター | |
| そうま地区 | そうまローンセンター | |
| | 相馬中村総合支店 | |
| | 原町総合支店 | |

※ローンセンターは毎週日曜日営業しています。

## 【お知らせ】表紙ぬりえコンテスト

最優秀賞
高橋 舞さん（二本松市）

最優秀賞
石田 ハルノさん（新地町）

優秀賞
角舘 真由さん（桑折町）

優秀賞
斎藤 いつ子さん（福島市）

**審査結果**

2月号の「表紙ぬりえコンテスト」にご応募いただきありがとうございました。今回も子どもから大人まで、たくさんのご応募をいただきました。入賞作品は左記の通りです。入賞された皆さまおめでとうございます!!

野菜をつくろう！

# 家庭菜園のススメ

ＪＡの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪

**第1回は、豆類の栽培管理とキャベツ・馬鈴薯の栽培についてです！**

## サヤエンドウ類（豆類）の栽培管理

1. 間引きは手で抜くのではなく、ハサミで地上部を切除します。

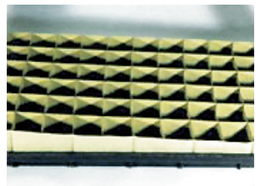
2. 土寄せ・追肥は、株元にS646を施用し、株元に土を寄せます。
2回目の追肥は開花し始め頃。3回目は収穫開始時。それ以降は収穫最盛期。
追肥1a追肥量は、サヤエンドウ1kg、スナップエンドウ・グリーンピース 1.5kgです。

3. ネット張りは、シングルネットを使用します。
1.8m位の高さまで緩みなく張ります。
その後は横倒れしないようマイカー線で30cm間隔に誘引します。

4. 乾燥防止のため、株元から通路にかけて切り、わらを敷きます（水分保持対策）。
乾燥が続く場合は、通路潅水も多収のポイント！

5. 病害虫防除
開花始めころからハモグリバエ類の防除をします。
収穫最盛期ころからうどんこ病の予防散布をします。

## キャベツの播種・育苗



1. ペーパーポット、セルトレイ（128穴が目安）、培土（チッソ成分低めの方が◎）を準備。

2. 早めに育苗箱に培土を入れ地温確保してから、播種（1穴2 ～ 3粒まき）し、覆土（種子の3倍程度）します。

3. 覆土後、上からたっぷり潅水（できれば汲み置きの水）し、乾燥防止のため新聞紙をのせます。まだ寒い場合は夜間保温資材をかけましょう。

4. 発芽温度は15 ～ 25℃を確保できるよう、トンネルや保温資材も準備。

5. 発芽するまでは、潅水しません（但し、乾いている時は、朝方潅水します）。

6. 発芽し始まったら新聞紙を取りましょう（取り忘れると徒長するので注意！）。

7. その後は光を当て、乾き具合を見て朝方潅水します。苗箱の端は乾きやすいので、潅水をまめに（均一に）行います。

8. 本葉2枚までに勢いの良いのを1本に残し間引きます。

9. 圃場に植えきれなかった苗は、そのまま残し、水管理を夏まで続けます。

10. 秋どりキャベツの定植時期（7月）に春に播種した「スーパーセル苗」を植えます。
※見た目は黄ばんでいますが、萎れに強い苗です

## 馬鈴薯の植付

1. 基肥に石灰を入れない（pHを上げない）
→そうか病の原因
じゃがHAS（ハス）の施用は、pHを下げる効果（肥大効果、そうか病軽減効果、品質向上効果あり）があります。
**※馬鈴薯配合と同量が目安です**

2. 植付深さ（8cm以上）を確保します。

3. マルチ栽培で地温を確保（早出し可）、雑草予防、土寄せ省略。
※但し、植付てからマルチ張り、出芽時にマルチを切ります

# クロスワードパズル

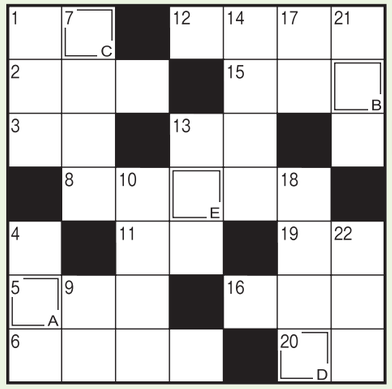
二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

**【➡ヨコのカギ】**

1　冬が終わるとやって来ます
2　羊やアルパカの毛のこと
3　スナップエンドウの下処理の際に取る物
5　掃き掃除をするときに使います
6　欲しかった商品が――になっちゃった……残念
8　瞬間――の蛇口から熱湯をくんだ
11　契約書や伝票に押します
12　ハトの形をした笛
13　輪――、消し――、――手袋
15　物の重さのこと
16　選挙の立候補者が肩から掛けます
19　木がたくさん生い茂っている所
20　患者を診察する人

**【⬇タテのカギ】**

1　ビニール――の中で作物を育てた
4　ピッ、ピッ、ピッ、ポーン
7　口紅を片仮名言葉でいうと
9　メロンやズッキーニもこの仲間
10　ハワイの代表的なビーチリゾート。ダイヤモンドヘッドが見えます
13　視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚のこと
14　臭いため嫌われやすい昆虫
17　国語、数学、――、社会
18　ウナギの内臓を使って作る汁物
21　菜の花の咲く頃に降る――梅雨
22　土俵の上で戦います



正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

**応募方法**

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧ＪＡや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、下記の宛て先までご応募ください。

【宛 先】
〒960-0185（福島県福島市北矢野目字原田東1-1）
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

※記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募締切 3月23日(月)（必着）

## 現金紛失事案発生のご報告（お詫び）

日頃より当組合をご利用いただき誠にありがとうございます。
当組合におきまして、誠に遺憾ながら2件の現金紛失事案が発生いたしました。

このような事案が起こりましたことを、組合員はじめ利用者の皆さまには深くお詫び申しあげます。

1　事案の概要
（1）台風19号の浸水被害を受けた梁川総合支店におきまして、令和元年10月14日からの災害復旧作業の結果、10月28日に現金1,980万円の紛失を確認いたしました。
（2）新殿出張所におきまして、令和元年10月21日の現金精査の結果、現金99万円の紛失を確認いたしました。

2　今後の対応
管轄警察署、顧問弁護士等とも相談しながら調査を進めてまいりましたが、未だ発見に至っておりません。
引き続き、関係機関のお力添えをいただきながら、発見に向けて注力いたします。

3　再発防止策
今後は、現金の管理態勢およびコンプライアンスをさらに強化し、再発防止に努める所存でございます。

以　上

【本件照会先】
ふくしま未来農業協同組合
本店コンプライアンス対策部　電話：024(529)7951
本店総務部　電話：024(554)5500

## 編集後記

新年度がスタートしました。「みらいろ」もこれまでとは少しテイストを変えて再出発です！新たなコーナーとして「ドローン風景」、さらには地域紹介の「みらいロード」が復活です。今年度も「みらいろ」共々よろしくお願いします☆　（塁）

## JAふくしま未来の概要

令和2年1月末現在

| | |
|---|---|
| 組合員数（正） | 46,886人 |
| （准） | 48,171人 |
| 役員数　理事 | 53人 |
| 監事 | 8人 |
| 職員数 | 1,264人 |
| 准職員数 | 298人 |
| 出資金 | 16,374百万円 |

事業実績

| | |
|---|---|
| 購買品供給高 | 10,068百万円 |
| 販売品販売高 | 27,171百万円 |
| 貯金高 | 719,002百万円 |
| 貸付金高 | 184,622百万円 |
| 長期共済保有高 | 2,544,146百万円 |

## 理事会報告

第14回理事会　日時▶令和2年1月30日(木)　場所▶JA福島ビル　1001会議室

■協議事項
議案第１号　令和2年産米用途限定米穀・複数年契約の取り組みについて
議案第２号　令和2年度複数年出荷契約米の最低保証価格設定について
議案第３号　介護事業運営規程の一部改正について
議案第４号　信用事業事務手数料徴収基準の改正について
議案第５号　令和2年度事業計画（案）について
議案第６号　ＪＡ事業継続計画（ＢＣＰ）の改訂について
議案第７号　梁川総合支店移転並びに浸水復旧工事について
議案第８号　令和元年度仮決算監事監査回答書について
議案第９号　令和2年度内部監査計画について
議案第10号　役員責任調査委員会答申及び関係事項に対する対応について

今旬レシピ

## イチゴたっぷり しっとりクッキー

香ばしく焼き上げたクッキーにイチゴのジューシーな果肉が引き立つ、しっとり柔らかなクッキーです。イチゴの甘酸っぱさがほどよい贅沢な１品。ぜひお試しください♪

■材　料（15個分）

| | |
|---|---|
| ○イチゴ | 10個 |
| ○バター（無塩） | 50g |
| ○グラニュー糖 | 20g |
| ○塩 | 1つまみ |
| ☆薄力粉 | 50g |
| ☆ベーキングパウダー | 1g |

■作り方

①イチゴはヘタを取り、縦2等分に切ります。さらに十文字に切り、5㎜ほどの角切りにします。

②ボウルに、常温に戻したバターを入れゴムベラでなめらかになるまで混ぜます。グラニュー糖、塩を加えてバターとよく混ぜ合わせます。

③☆の粉類をふるい合わせ②に半量加え、底からすくうように混ぜます。均一に混ざったら残りの粉類をふるい入れ、さっくりと混ぜ合わせます。

④①のイチゴを加え、つぶさないように全体を混ぜ合わせます。

⑤出来上がった生地を3㎝ほどの球状になるように、天板に並べます。180℃に予熱したオーブンに入れ、様子を見ながら15分ほど焼きます。焼き上がったら粗熱を取り完成です。

私のイチゴは甘み、酸味、そして、旨味があります。

今月の直売所出荷者さん

南相馬市原町区

### 伊賀 良真さん（43）

イチゴ（24a）と夏野菜（1.2ha）を栽培する伊賀さん。イチゴは福島県オリジナル品種「ふくはる香」を中心に「とちおとめ」と「あきひめ」の3品種を栽培しています。平成16年に栽培を任されてから超減農薬栽培に取り組み、肥料・水・土すべてにこだわっています。イチゴの出荷は6月まで続き、JA農産物直売所旬のひろばなどに出荷しています。

### 共通イベント　イチゴまつり　3月14日（土）、15日（日）

| ここら全店 | みらい百彩館んめ～べ | こらんしょ市 | ふれあい旬のひろば・旬のひろば |
|---|---|---|---|
| 春彼岸セール | 春彼岸セール | 春彼岸"大花市" | 春彼岸セール |
| 3/15（日）～21（土） | 3月14日（土）～22日（日） | 3月15日（日）～20日（金） | 第1弾　3月14日（土）～15日（日）<br>第2弾　3月19日（木）～22日（日） |

JAふくしま未来 広報誌 3月号
2020年3月1日発行

JAふくしま未来

ふくしま未来農業協同組合　〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
編集：改革推進部広報課　TEL 024-573-7121　URL http://ja-f-mirai.or.jp/